

国際ロータリー第2820地区

古河ロータリークラブ週報

36



2025-2026 宮内 則雄年度 スローガン

「よいことのため、未来に向かって、共に奉仕を推進させよう」



渡良瀬遊水地 出典：国土交通省利根川上流河川事務所

2025-2026年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ 会長



〈メッセージ〉
よいことのために
手を取りあおう

2025-2026年度
国際ロータリー第2820地区
瀬戸 隆海 ガバナー



〈地区行動指針〉
時は今 ところ足元 そのことに
打ち込む命 永久の御命

2025-2026年度
古河ロータリークラブ
宮内 則雄 会長(第60代)



古河ロータリークラブ

- 設立：1966年(昭和41年)7月7日
スポンサークラブ
土浦南ロータリークラブ
初代会長 井上 延太郎
幹事 岩崎 清
- 事務所：〒306-0234 古河市上辺見2683
阿久津経営労務管理事務所 内
TEL 0280-31-6114
FAX 0280-31-6104
e-mail:syaro-ak@mh.point.ne.jp
- 幹事：阿久津 理
- 会員数：正会員49名
- 例会場：(古河商工会議所3階)
(〒306-0041 古河市鴻巣1189-4)
(TEL 0280-48-6000)
- 例会日：毎週金曜日(第5金曜日は無し)
12:30~13:30
- 発行：会報・雑誌委員会 委員長 五十嵐 順
e-mail:hatsuse5@koganet.ne.jp
- 公式HP：<https://koga-rotary.org/>

第2819回例会 2026年4月24日(金)

本日の例会プログラム

- 追悼例会
「古河ロータリークラブ幹事
故 熊木善一 様を偲んで」
喪主 熊木 由美子 様
追悼の言葉 宮内 則雄 会長

次回の例会プログラム 5月8日(金) 12:30~13:30

- 「月初めのお祝い」
- 卓話「古河市子供の居場所
ネットワーク『とまりぎ』の
活動について」
卓話者 古河市薬剤師会
副会長 宇田 和夫 様

第2818回
2026年4月17日

卓話「古河市の現状と展望について」

卓話者 古河市長 針谷 力 様

司会・進行



森田 一雄
パスト会長

ソング



ソングリーダー
菊地 真也 君

演奏題目

我等の生業



ゲスト紹介



古河市長
針谷 力 様



古河市役所
企画課長
柴田 良武 様



企画政策部
山口 剛史 様

委員会報告

正会員数	49名
出席者数	37名
欠席者数	12名
内免除者数	5名
本日出席率	84.09%

国際奉仕委員会 小山 仁美 委員長



4月12日(日)ロープKASUMIGURAにて開催されました「米山記念奨学会 オリエンテーション」に、地区役員の齊藤百合子さんと古河クラブが本年度お世話する奨学生のザヒト・アフラさんと共に参加してまいりました。学生本人は非常に緊張していましたが、説明会を通じて奨学生としての自覚を深めたようです。特に「例会でのスピーチ」や「地域交流」に強い関心を持っており、古河クラブでの活動を楽しみにしています。5月8日の例会から出席する予定ですので、皆さん

よろしく願いいたします。

ザヒト・アフラさんの紹介です

国籍はパキスタン 生年月日は1991/11/18 アフラさんと呼んでください

筑波大学修士課程人間科学総合群に在籍して「日本

におけるムスリム保護者の学校選択に関する研究」をしています。現在は豊島区在住で、夫・息子・娘の4人家族です、日本語はとても上手で特技はお料理だそうです。皆さんよろしく願いいたします。

IM実行委員会 間下 保 事務局長



皆さんこんにちは、古河クラブ担当のIMについてはすべての事業が無事終了し決算をまとめているところですが、6月5日(金)に最終のIM実行委員会を開催いたします。場所・時間などの詳細が決まり次第ご案内いたしますので、よろしく願いいたします。

また、ロータリー情報委員会の担当になりますが、第3回親睦麻雀大会が5月31日(日)に開催決定いたしました、ご参加よろしく願いいたします。

次年度会報・雑誌委員会 岩田 潤一 委員長



次年度のクラブ週報作成に関して3つの提案を示したアンケートをテーブルに置かせていただきましたので、皆さんのご意見をお聞かせください。次年度の週報作成に向けて参考にしたいと思っておりますので、ご協力よろしく願いいたします。

その他の報告「入会のあいさつ」

常陽銀行古河支店 支店長 澤部 一城 君



この度の移動により古河支店へ配属となりました澤部一城と申します。伝統と格式ある古河ロータリークラブへの入会をご承認いただき、誠にありがとうございます。私は12年前から7年前まで古河支店

で副支店長として勤務しておりましたので、古河には愛着もあり再び勤務できることを嬉しく思っています。以前の勤務地の銚子支店と小名浜支店でロータリーの経験がございますが、古河クラブではゼロからのスタートと思い活動に励んでまいりますので、皆様のご指導よろしく願いいたします。



澤部 一城 君へ
入会証の授与



澤部です、
よろしく願いいたします。

ニコニコBOX (敬称略)



会計 相良 登 委員長

宮内則雄会長・関口哲勇君・蓮見公男君・大和田五郎君
遠藤源一郎君・野村利夫君・飯田敏行君・間下保君
塚田晴夫君・青木滋延君・森田一雄君・小野正人君
阿久津理幹事・岩田潤一君・岩崎聖一君・秋葉和敬君
小野寺信次君・山浦博君・相良登君・前田美代子君
五十嵐順君・立岡喜一君・斉藤百合子君・鈴木敏雄君
福富浩志君・井上勉君・野村一成君・根目沢順子君
飯野晃一君・菊池裕子君・岡野浩通君

古河市長 針谷 力 様、本日の卓話楽しみにしております、よろしくお願いたします。

宮内則雄会長・阿久津理幹事・森田一雄君

澤部一城さん、入会おめでとうございます。

菊地真也君

誕生祝をいただきました、ありがとうございます。

針谷力様

日頃は古河市政にご協力ありがとうございます。本日の卓話をさせていただきます、よろしくお願いたします。

	投入件数	合計金額
本日	33件	74,000円
累積	864件	2,380,000円

幹事報告



阿久津 理 幹事

1. 入会の件
古河ロータリークラブ細則第10条第3節により、常陽銀行古河支店 支店長 澤部 一城 君の入会が承認されました。
2. 熊木さんの後任の地区会員増強委員長が「境ロータリークラブ 篠原 純一 様」になりました。

会長の時間

宮内 則雄 会長



本月は、環境月間です。
日本のロータリークラブや地区では、環境分野のグローバル補助金を活用して、海外の事業実施ロータリークラブと協力して環境問

題の改善に取り組んでいます。また、ロータリーと国連環境計画(UNEP)による「淡水保全のためのコミュニティアクション」があります。2024年に始まったこの取り組みでは、ロータリークラブとローターアクトクラブが地域の河川、湖沼、湿地、地下水などを特定し、長期的な保全と再生に取り組んでいます。

ところで、日本においては最終処分法に基づき、放射線量が高く地下300メートルより深い岩盤に埋めて管理する必要がある、高レベル放射性廃棄物(核のゴミ)の最終処分地の選定の問題があります。東京都小笠原村の南鳥島の核ゴミの「文献調査」は、北海道寿都町、神恵内村、佐賀県玄海町に次いで国内において4例目で、地元の要請によらずに国が主導する文献調査の事例としては初となります。最終処分地は「文献調査」以降、「概要調査」や「精密調査」を経て決まり、計20年程度かかるようです。

卓話「古河市の現状と展望について」



古河市長 針谷 力 様

令和8年度の主要事業

～未来へ大きく夢広がる古河市に向けて～



「未来へ大きく夢広がる古河市に向けて」と題し、令和8年度の主要事業をご紹介します、私のまちづくりの考えをお伝えしたいと思います。

TSURUTAふくろうの森プラザ

古河市総和地域交流センター

「TSURUTAふくろうの森プラザ」がオープン!

多目的ホール、調理実習室、音楽室、ラーニングスペース、図書エリア、児童図書コーナー等を設置



まず、3月1日にオープンした「TSURUTAふくろうの森プラザ」について、ご紹介します。

老朽化した中央公民館、さくら公民館、ふれあい公民館及びサークル館を統廃合し、新たに総和地域交流センターを整備しました。

本施設には、多目的ホール、調理実習室、音楽室のほか、図書エリア、交流サロン、ラーニングスペースが備わっています。

また、児童図書コーナーも設置し、こどもたちが家族とともに触れ合いながら読書に親しめるスペースとなっています。

市民の皆さまの交流や活動の拠点となり、新たな地域のシンボルとして賑わいある施設となることを願っております。


物価高騰に対する市民・事業者支援

①食料品の物価高騰に対する支援
市民1人当たり5,000円分の「はなもも商品券」を配布

②水道基本料金の免除
9か月間（令和8年1月～9月使用分）の免除

③学校給食費の無償化
中学校の給食費も支援し、学校給食費の無償化を継続

※追加で実施する支援内容については、現在検討中



昨今のエネルギーや食料品等の物価高騰に伴い、市民や事業者の皆さまに大きな影響が及んでいます。

市民・事業者への支援として、本市では、市民1人当たり5,000円分の「はなもも商品券」を支給します。この商品券は市内の店舗等で使用でき、3月下旬から各世帯への発送を行っております。

また、水道基本料金の免除は、1月使用分から実施してきましたが、この度、期間を延長し、9月使用分までの9か月間の免除を行っております。

本市では、国に先がけて、令和6年度から学校給食費の無償化を実施しております。令和8年度からは国による小学校の給食費無償化が開始されますが、対象外となる中学校についても、本市独自の取組として無償化を継続し、子育て世帯の経済的負担軽減を図ります。

なお、追加の支援策についても現在検討を進めております。

未来へ大きく夢広がる古河市に向けて

針谷市政3期目の重点政策

(1) 教育・福祉の充実
こどもから高齢者まで安心して暮らせるまちづくり

(2) 都市基盤の充実
安心・安全で利便性に富んだ、賑わいあるまちづくり

(3) 産業の育成
地域経済の活性化、活力あるまちづくり

さて、針谷市政3期目では、次の3本を重点政策に掲げ、毎年度の事業を推進してまいります。

1つ目は、「教育・福祉の充実」による、こどもから高齢者まで安心して暮らせるまちづくりです。

2つ目は、「都市基盤の充実」による、安心・安全で利便性に富んだ、賑わいあるまちづくりです。

3つ目は、「産業の育成」による、地域経済の活性化、


活力あるまちづくりです。

それでは、これらの重点政策の柱に沿って、令和8年度の主要事業について、説明いたします。

(1) 教育・福祉の充実

★学校給食費の無償化

- ・中学校の給食費も支援し、学校給食費の無償化継続により子育て世帯の経済的負担を軽減
- ・食材費の高騰にも対応し、栄養バランスの取れた、地域色豊かで魅力ある学校給食を引き続き提供



1つ目の「教育・福祉の充実」です。

先ほども申し上げましたが、子育て世帯の経済的負担軽減に向け、学校給食費の無償化に継続して取り組みます。

また、食材費が高騰する中でも、賄材料費(まかないざいりょうひ)への予算措置を適切に行い、児童生徒に対して、栄養バランスの取れた、地域色豊かで魅力ある学校給食を提供します。

(1) 教育・福祉の充実

★学校再編の推進

- ・学校再編を進めることで、共に学ぶ仲間を増やし、児童生徒が健やかに成長できる質の高い教育環境を整備

★教育環境の整備

- ・小中学校の照明をLED照明へ




学校再編を進めることで、共に学ぶ仲間を増やし、児童生徒が健やかに成長できる質の高い教育環境を整備します。本市では、昨年11月に「古河市立小中学校適正規模・適正配置の基本方針」を策定し、アンケートや地域との懇談会等を通じて、市民の皆さまからご意見をいただきました。これらを踏まえ、令和8年度はどのように再編を行うかを示した具体的な「全体計画」を策定し、スピード感をもって進めていきます。

学校施設の整備については、節電効果の向上やカーボンニュートラルの推進を目的として、小中学校の照明設備を3か年計画でLED照明へ改修します。

(1) 教育・福祉の充実

★こどもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるまちづくり

- ・民間事業者と連携した移動販売車の運行
- ・移動支援「ふくとく・チケット」の福祉タクシー等への拡大
- ・社会福祉協議会を通じた福祉車両の貸し出しを開始
- ・不妊治療費の助成額を引き上げ、先進医療に対する支援を実施
- ・RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種を開始
- ・こどもの居場所づくり支援



包摂社会の実現に向けて、買い物に困っている高齢者等を支援し、地域の見守り体制を構築するため、民間事業者と連携して移動販売車の運行に取り組みます。

移動支援「ふくとく・チケット」については、従来のタクシーに加え、福祉タクシー等も利用対象とし、支援の幅を拡大します。

また、一般の交通手段の利用が困難な障がい者等の社会参加を促進するため、古河市社会福祉協議会を通じて福祉車両の貸し出しを開始します。

不妊治療を受ける方への経済的支援として、令和6年度から独自の支援を実施してきました。令和8年度からは県の不妊治療費助成事業を活用し、助成額を引き上げ、先進医療に対する支援を行います。

安心して出産や子育てができる環境に向けて、4月からRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種を開始します。このワクチンは、妊婦への接種によって新生児及び乳児のRSウイルス感染症に対して高い予防効果が期待されています。

子どもが複数の居場所を持てるようになることを目指し、令和7年度からの5年間を期間として民間事業者と協働で取組を進めています。令和8年度は、子どもの居場所づくりに関心のある方を対象とするセミナーの開催等により、市民へのアプローチを展開していきます。

知見を反映させた実効性の高い計画へと改定します。また、市民向けの概要版を作成し、防災意識の向上を図るとともに、市民自身による災害への備えを促進します。防災行政無線については、新たな機能による緊急速報メールや防災・防犯メールとの連動も図りながら、防災情報を的確に発信していきます。

思川浄水場については、老朽化が進む現施設の更新事業を進めています。令和8年度は「思川浄水場更新基本計画」を策定するとともに、新思川浄水場の基本設計に着手し、持続的で安心・安全な水道サービスの提供を目指します。

(2) 都市基盤の充実

★賑わいあるまちづくり

- ・未来産業用地開発事業(大堤地区)の推進
- ・サンワ設計ネーブルパーク内の平成館の改修・整備



大堤地区での未来産業用地開発事業については、周辺エリアの最適な道路網構築を目指し、国や県との協議を進めながら、民間開発事業者の決定に向けて事業を推進していきます。

サンワ設計ネーブルパーク内の研修センター平成館については、市内回遊観光の宿泊拠点となることを目指し、バリアフリー化や個人・家族向けに対応した施設への改修整備を進めています。国の交付金を活用し、令和7年度からの3か年計画で事業を進めており、令和8年度は客室や浴場の改修工事を予定しています。

(2) 都市基盤の充実

★安心・安全で災害に強いまちづくり

- ・古河駅東部土地区画整理事業や幹線道路整備を推進
- ・西牛谷辺見線(市道総和4207号線)が開通
- ・地域防災計画の改定、新たな機能による防災情報の発信
- ・新思川浄水場の整備に向けた基本設計



2つ目の「都市基盤の充実」です。

安心・安全で災害に強いまちづくりを目指し、ハード・ソフト両面での防災機能の強化や、道路網の整備に着実に取り組みます。

古河駅東部土地区画整理事業については、大街区の商業施設周辺や都市計画道路西牛谷辺見線沿線の宅地整備を重点的に進めます。また、幹線道路についても、今後も関係機関と連携しながら、各路線の工事や用地買収を進めていきます。

西牛谷辺見線が4月28日(火)10時に開通します。今回の開通で国道125号から古河赤十字病院東側までの約1.8キロメートルがつながり、交通分散による渋滞緩和や商業施設、古河赤十字病院等へのアクセス向上が図られます。

地域の防災力向上を目指し、地域防災計画を最新の

(2) 都市基盤の充実

★インフラや公共施設の適切な修繕・改修

- ・イーエス中央運動公園温水プールの改修に向けた実施設計
- ・スポーツ施設の老朽化を踏まえて「古河市スポーツ施設適正化計画」を策定
- ・ネーブル子育て広場「ヤンチャ森」の改修



持続可能な公共サービスの提供を目指して、インフラや公共施設の適切な修繕・改修を行います。

古河市イーエス中央運動公園の温水プールについては、施設の老朽化が著しいことから、令和7年度に策定した長寿命化計画に基づき、令和8年度は国の交付金を活用して改修に向けた実施設計を行います。

本市出身のスポーツ選手が各方面で大活躍しています。しかし、スポーツ施設の多くは設置から30年以上が経過しており、老朽化が進んでいます。子どもたち

がスポーツに打ち込める環境を維持するとともに、こどもから高齢者まで多くの市民が身近にスポーツに親しめるよう、持続可能なスポーツ施設の在り方を検討するため、「古河市スポーツ施設適正化計画」を策定します。

また、ネーブル子育て広場「ヤンチャ森」の長寿命化を図る工事を実施します。

(3) 産業の育成

★産業政策の基盤づくり

- ・ 商工業、農業、観光分野が一体となった**産業ビジョン**を策定

★持続的な地域経済の形成

- ・ 「古河サークル」のネットワークを活用した**空き店舗の利活用**による古河駅周辺のにぎわい創出
- ・ **事業承継・創業**への包括的支援



11

3つ目の「産業の育成」です。

国が策定を進めている「地域未来戦略」を踏まえ、産業政策の基本的な考え方を示す「古河市産業ビジョン」を策定します。

商工業、農業、観光分野における地域特性を活かし、「強い経済」に向けた方向性を市民や事業者と共有し、「産業の育成」を力強く推進することで、地域経済の成長を目指します。

古河駅周辺の賑わい創出を目指し、現在実施中の空き店舗調査を基に、「古河サークル」のネットワークを活用して、空き店舗の利活用を進めます。また、事業承継や創業支援に引き続き取り組むとともに、駅西口ではデータマーケティングにより人の流れを分析し、今後の政策立案に活用していきます。

(3) 産業の育成

★地域経済の活性化

- ・ **未来産業用地開発事業**（東山田谷貝地区）の推進

★農業の振興

- ・ 地元農産物の**販路拡大と知名度向上**
「長なす」青果物銘柄産地
「きゅうり」：銘柄推進産地に指定

★まちのにぎわい創出

- ・ **古河桃まつり**や**古河花火大会**等のイベント開催によるにぎわい創出




12

東山田・谷貝地区での未来産業用地開発事業について、北側拡張エリアの開発に向けて、民間事業者と協働して事業を推進していきます。

この度、県の青果物銘柄産地に「長なす」が、銘柄推進産地には「きゅうり」が新たに指定されました。生産者やJA茨城むつみ等と協力し、高品質で信頼性・安全性の高い地元農産物の販路拡大と知名度向上に努めます。

古河桃まつりや古河花火大会等のイベントを開催し、まちなのにぎわいを創出します。

SDGs 未来都市


SDGs未来都市
「誰一人取り残さない包摂社会とゼロカーボンシティの古河（まち）」の実現

★外国人との共生社会の実現

- ・ 「やさしい日本語」を用いた「外国人せいかつガイドブック」
- ・ 「古河市多文化共生推進指針」に基づく取組

★SDGsやカーボンニュートラルの推進

- ・ **市民や企業、JICA等**と連携した施策の推進



13

最後に、SDGs未来都市として掲げる「誰一人取り残さない包摂社会とゼロカーボンシティの古河（まち）」の実現に向けた取組を紹介いたします。

この度、外国人が必要な生活情報や防災情報等を理解し、国籍を問わず全ての市民が安心・安全に暮らせる環境を目指して、「やさしい日本語」を用いた「外国人せいかつガイドブック」を作成しました。今後も、「古河市多文化共生推進指針」に基づき、企業や団体と連携しながら、地域レベルで外国人との共生社会の実現に取り組めます。

SDGsやカーボンニュートラル等の取組を推進するため、市民や企業、JICA等と連携した施策を推進し、SDGs未来都市として掲げる理念の実現を目指します。

また、SDGsパートナーについてロータリークラブ様は第1号となっております。現在は109号まで認定をされており、ロータリークラブ様が第1号としてご参画くださったこと、深く御礼申し上げます。

未来へ大きく夢広がる古河市に向けて

○令和8年度一般会計予算 総額583億円

- ・ 市税収入は過去最大の230.6億円を見込む
- ・ 物価高騰や少子高齢化等に伴い義務的経費が増加

これまで以上に事業の取捨選択を徹底し、時代の変化に対応した施策を展開していくことが求められる時代に



14

令和8年度一般会計予算では、市税収入は過去最大を見込んでいるものの、物価高騰や少子高齢化等に伴い義務的経費も増加しております。これまで以上に事業の取捨選択を徹底し、時代の変化に対応した施策を展開していくことが求められる時代となっています。3つの重点政策を軸に、未来に向けて夢が大きく広がる古河市の実現に向けて、全庁体制で取り組んでまいります。

つきましては、市政運営に対する、皆さまのご理解とご協力を引き続きお願いし、本日の説明といたします。

最後まで、ご清聴ありがとうございました。